



三島市立北上小学校だより

# 北上の子

平成30年度  
2月号

認め合い  
伸ばし合う  
心豊かな北上の子

「梅一輪 一輪ほどの 暖かさ」 服部嵐雪(はっとりらんせつ)  
大寒(1/20)～立春(2/4) 寒さに負けずに!



1年のうちで最も冷え込む時期となり、心配していたインフルエンザの猛威が北上小にも襲来し始めました。学級閉鎖等の対応についてご理解をいただくと共に、子どもたちのためにも、大人の私たちが元気であることは何よりも大切と思いますので、無理せずにお過ごしいただきたいと思います。

## 避難訓練～予告なしで実施しました！～

18日(金)の業間休みの時間を使って、火災発生時の避難訓練を実施しました。いつものように1年生の面倒を見に来ていた6年生は、落ち着いて1年生を避難誘導していました。また、どの学年の子もハンカチで口を押さえるなどしっかりと対応ができていました。立派です。



## 昔の暮らし～3年校外学習～

17日(木)、3年生は三島のむかしの暮らしを学習するために街に出発！資料館学芸員の方の話や孝行犬の絵本、石碑記載の文を一生懸命メモする姿や、行き交う人にあいさつする姿に、ちよっぴり成長を感じた1日でした。



田舎裏のある生活



孝行犬



時の鐘

三島の文化にも触れました!

## 租税教室(6年)



市役所から講師に

「税なんてない方がいいな」…なんとなくそんな風に考えている子(大人も)は多いと思います。22日(火)に市役所の方による租税教室が6年生を対象に行われ、税は「みんなで『社会を支えるための会費』」であることを優しく説明していただきました。



1年間に子ども一人にかかる教育費等を例に、税により社会が成り立っている事を知った子どもたち。公共福祉の一端を学ぶことができました。

## 2月の行事予定

1日(金)	清掃なし日課 北上中入学説明会	18日(月)	読み聞かせ ワックス週間[~3/1] ニコニコペアの日
4日(月)	読み聞かせ	19日(火)	高学年授業参観・懇談会 旗振り講習会(4年P) 学校評議員会
5日(火)	清掃なし日課 PTA役員会・運営委員会・委員会	20日(水)	特日課5時間 給食参観(幼保)
6日(水)	ハートタイム アルミ缶・廃品回収 6年裁判教室	21日(木)	特日課5時間
7日(木)	三P連協議会	22日(金)	特日課5時間 放課後学習 カウンセラー来校
8日(金)	清掃なし日課 感謝の会 放課後学習 SG定例会 カウンセラー来校	23日(土)	富士山の日(静岡県の祝日)
11日(月)	㊦ 建国記念の日	25日(月)	特日課5時間
12日(火)	委員会(最終)	26日(火)	<b>普通日課5時間</b> 6年生を送る会 ジンタ号巡回
13日(水)	5年しらゆり幼稚園交流	27日(水)	特日課5時間
14日(木)	低学年授業参観・懇談会	28日(水)	特日課5時間
15日(金)	月時間割 放課後学習 夜間開放清掃		

## 特別の教科 道徳

本年度から「特別の教科 道徳」をスタートさせ、これまで以上に道徳的価値について『自分事として考える』授業を展開しています。教科化されましたが、今までと変わらず道徳の授業は学校における道徳教育の中核を担うものです。教科化されたことによる変更点は、他教科同様に教科書を使用し、文章記述ですが評価を行うことになったことです。

道徳教育の目標はよりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことで、教育の目標である人格の完成に直結していくものです。本校においては、学校教育目標『認め合い 伸ばし合う 心豊かな北上の子』をめざし、児童の実態や地域、学校の特色などを考慮し道徳教育の重点を以下のように定めています。その上で道徳科の授業を要として、学校の教育活動全体を通して道徳教育を推進しているのです。

◇本校道徳教育の重点目標

- (A) ねばり強くやりぬく子の育成
- (B) 相手のことを思いやり親切にする子の育成
- (C) 自他の生命を大切に作る心をもった子の育成

本校の重点項目について(年間計画に3回以上配当し、計画的に授業を行う)	
A主として自分自身に関すること 「希望と勇気、努力と強い意志」	低・自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行うこと。
	中・自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜くこと。
	高・より高い目標を立て、希望と勇気をもち、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜くこと。
B主として他の人のかかわりに関する事 「親切、思いやり」	低・身近にいる人に温かい心で接し、親切にすること。
	中・相手のことを思いやり、進んで親切にすること。
	高・誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にすること。
C主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関する事 「生命の尊さ」	低・生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすること。
	中・生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすること。
	高・生命が多く、生命のつながりの中にあるかけがえのないものであることを理解し、生命を尊重すること。

2学期の通知表に道徳科の評価が記載されます。前述したとおり道徳科の評価は道徳性を数値化したものではなく、道徳科の授業の中での学習状況や道徳性に係る成長の様子を一年間を通して見取り、特に顕著と認められる部分を文章記述でお知らせするものとなります。

### 【体罰のない学校づくり】

北上小学校では日頃から体罰根絶の意義を確認し合いながら、よりよい学校づくりを進めています。体罰のない教育を徹底、継続させることが、子どもたちにも保護者の皆様にも信頼される学校づくりを進めることに繋がり、学校教育目標である『認め合い 伸ばし合う 心豊かな北上の子』が実現できると考えるからです。保護者、地域の皆様にも、ご理解の程、よろしくお願ひいたします。

なお、保護者の皆様で、体罰に関する情報がありましたら、校長または教頭へ直接ご連絡ください。(北上小学校 TEL 987-4646)